

令和7年
3月号

広報なかばる

作成者
佐賀県鳥栖警察署
中原警察官駐在所
古賀 統暉

回覧

進学・進級時における少年の非行・犯罪被害防止と有害環境の浄化

子どもたちは環境の変化に適応できるか不安を抱えると、非行に走る危険性や犯罪被害に遭うリスクが高まります。警察のほか、地域一体となって、非行や犯罪被害防止に向けた環境づくりを目指しましょう。

・インターネットの使い方には気をつけましょう！

- ・人を傷つけることを言わない
- ・個人情報を教えない
- ・「闇バイト」に要注意！ 甘い言葉に騙されないで
- ・ネットで知り合った人と軽い気持ちでやりとりをしない、会わない
- ・下着姿や裸の写真、動画を撮らない、誰かに見せない、送らない

あなたが知らない間に犯罪に巻き込まれているかも...



・大麻に要注意！

- ・近年、**大麻**による少年の検挙数が急増しています。
→ 1度でも手を出してしまうと、**依存**します。
また、運動失調や記憶力の低下など、身体への悪影響があります。
- ・ネットを中心に「大麻は安全」という誤った情報も流れていますが、有害です。

誘われてもキッパリと断るようにしてください！！



・保護者ができること～家庭でのルールづくり～

子どもの携帯電話等の使用について、犯罪被害防止のため、家庭内で明確なルールを決めておくことも大切です。またルールは、一方的に押しつけることなく、子どもと話し合いをして決めることが大切です。

●例

- ・〇時以降は電源を切って、親に預ける
 - ・携帯を自分の部屋に持ち込まない
 - ・困った時は周りの大人に相談をする... など
- ルールを守れなかった時は、
- ・どうして守れなかったのか
 - ・どうすれば守れるのか

を子どもと一緒に考えるようにしましょう。



ニセ電話詐欺被害発生！

2月11日から2月12日にかけて、みやき町居住の70代の女性が現金合計170万円を手渡すニセ電話詐欺被害が発生しています。

●犯人の手口

- ① 被害者宅の固定電話に息子を騙って「同窓会の案内はがきが届いていないか」と電話をかける
- ② 証券会社の社員を騙って「貴方の息子が2000万円の配当金があるのに、税金を700万支払っていないので逮捕される」等と電話をかける
- ③ 再度息子を騙って「弁護士から210万円払えば逮捕されないと言われた」「お母さん120万円出してくれないか」等と電話をかけ、被害者を信じ込ませる
- ④ 被害者を指定した場所に呼び出して、息子の関係者を名乗って現金を受け取る

令和7年2月以降、佐賀県内において高校の卒業名簿等を使用したと思われる、息子などの親族を騙るオレオレ詐欺の電話が多発しています。

特に就職等で親族などが実家を離れて生活している家庭では、電話の相手が実際の親族などの名前を騙るため、声の異常に気付くながらも話をすれば、本当に親族などであると信じてしまう場合があります。

このような電話があれば、

- ・一度電話を切って、実際の息子などの電話番号にかけ直す
- ・別の家族に相談する

などの対応をとるとともに、

- ・事前に家族間で合言葉を決めておく

などの対策を取るようして、詐欺の被害に遭わないように注意してください。

